

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	奥	ブドウ農家は「アナグマ」の被害に苦慮しており、防護ネット、金網、金属メッシュと次々に動物との知恵比べで、対策の費用も多額になっている。 電気柵・メッシュ柵及びボタン柵に対する設置補助金と同様に、捕獲器設置についても、市、農業共済からの補助金を要望する。 また、効率的な捕獲や、対象動物の動向の把握のため、動物感知センサー・監視カメラの設置を要望する。	支所でアニマルトラップ、箱罠を準備しています。箱罠を用いての鳥獣の捕獲については法的な許可が要るものですので、誰もが捕れるものではありません。支所にご相談いただければ、猟友会と連携し罠を設置させていただきます。捕まえた後の処分も一般の方はなかなかできないと思いますので、そのあたりも含めて猟友会と協力して対応してまいります。	経済部 英田支所
英田	奥	2年前に美咲町との境の町道を、市長の決断で1箇所はとめていただいております。そこからは柵の効果で入ってこないが、そこから300m上に下水処理場があり、イノシシが全部そちらから入ってくる。地図を見たら川があるが、その中が美咲町との境となっており、皆からはそこも、夜間だけでもとめてもらいたいとの要望がある。 川の中の美咲町の部分が手付かずで、ジャングルのようになっている。上のほうは私どもが年2回草刈をしており、芝生のごとくになっており鳥獣は来ないが、すぐ隣がずっと木が生えて住処になっている。	川の中には柵はできません。県管理の河川なので、立木伐採をしてもらえないわけではありませので、河川立木の伐採の要望書を提出してください。できれば高下の区長との連名で出したほうが、効果があると思います。 少し離れた場所で、柵をして夜間に止めるというのは、一度現地を見て適所があれば検討できる可能性があります。通られる方もあると思いますが、可能であれば、前回と同じように美咲町に断りを入れてみます。 懇談会後に、右岸側については伐採が行われております。右岸（要望箇所）についても実施するよう県に伝えてまいります。	建設部
英田	奥	宮本武蔵をテレビでした時のように、武蔵の里に人が来るのは難しいと思う。生誕地とか剣道だけで売り出しても限界との思いがある。活性化する会議が開かれたとも聞かすが、歴史を掘り返すというか、そういうことで大人数が来なくても、全国には根強いファンがたくさんいるので、そういった面で広げれば、客層も変わりよいのではないか。	武蔵だからといって30万も40万も人が来ることはありません。1～2万人の方々が来てくれるように、大原の方もそうしたいと考えています。 文化財の利活用で、今年から立ち上がったもので、市内の観光資源に活用できるものを、地元の方とタイアップして事業化していこうと考えています。そのための会議が3カ年計画で立ち上がっています。その中で、宮本武蔵の資料館周辺の話が机上に上れば、地元の動きの中で、観光資源を整備していくことになると思っています。	経済部 教育委員会

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	分散避難時の各避難所定員の明示、感染拡大を防止する為の装備品の配備等具体的な説明を求める。 コロナ禍における避難所運営マニュアルを作成してはどうか。	地区の避難所、コミュニティハウスや集会所は施設によって収容人員が異なるため、市ホームページ、ハザードマップ、みまちゃんネルの避難所情報に掲載しているので、それを参考にしてください。密を防ぐため収容人員は定員の概ね半数程度を目安としてください。感染症の拡大防止のため、避難される際には、マスク及び可能であれば体温計の持参をお願いしています。ご意見の避難所運営マニュアルについては、どのようなものが有効かを検討させていただきます。	危機管理室
英田	福本	消防団英田方面隊、機動分団第2部は市役所の職員のみで編成されている。支所の職員が減少し、特に男性職員が少ないことから、出勤に支障が生じるのではないかと危惧している。 英田地域は消防本部から距離があり、有事の際の初動に不安がある。このことから消防組織全体の体制見直しが必要であり、とりわけ支所職員数の増員体制強化の検討をお願いする。	英田総合支所の人事については、消防本部が関与できないところですが、美作市消防団の活性化、機動力のある消防団にするにはどうすべきか、現在消防団本部会議の中で検討中です。	消防本部

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	役場の消防団が出動できないのなら、福本に払い下げてもらってもよいのではないかという発想も出た。一番いいのは、役場の消防団も出動できる、福本の消防団も出動できる、これが望ましいが、そうなれば組織の見直しも必要だろう。まずは支所の人員体制、増やせとまでは言わないが男女比率など、最低でも消防車が動かせるような状態にする必要があるのではないか。あるいは、福本と役場の消防が合体するか、なにか策をとっていただかないと、実際に機能しないと何にもならない。	不安であるというお声は理解しますが、市当局としてお答えできるのは、常備消防についてとなります。消防団のことは、消防団長なり、地域の方面隊で検討していただくというのが、内部の再編成ということになります。 常備消防としては、柵原の方や周匝の方へサービスをするという行政上の取り決めを他の市町村と結び、お互いに乗り入れをする形で、守りあいましょうというような方法も、時間はかかりますが考えられます。 一方、消防団については、他の方面隊も同じような問題を抱えています。本部員を確保するための方策として、本部に隣接する分団、部から期間、定数を決めて本部員として活動してもらっている事例もあります。 ご指摘のとおり、団員数の減少から活動が困難になりつつある部も出てきており、団本部においても協議しているところですが、団だけの決定で統合を進めることは難しいのが現状です。地元の皆様の協力をお願いいたします。	消防本部
英田	福本	大芦高原グラウンドゴルフ場のは県内でも有数のものとなることを確信しており、美作市の発展に寄与すると思われる。 については、有効利用、集客力アップのためにイベントの企画・運営ができる部署あるいは専任者を設けてはどうか。	体育施設と雲海の利用促進は、連携が重要だと考えています。利用者の方々、地元の方々のご意見もいただきながら、体育施設の整備・充実を図るなど、利用促進に繋がるよう連携して参りたいと考えています。 グラウンドゴルフ大会と連携した雲海の集客については、有効策であると考えます。専属職員の配置はできませんが、雲海温泉等の施設利用促進に繋がることには賛同します。	企画振興部 経済部

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	今の雲海の状況を見ると、グラウンドゴルフ場の運営をやれというのは気の毒な人員体制である。スポーツと観光の部署に分かれているようで、雲海の事務所では対応が難しいと思う。こちらからお願いして、責任者を作っていただきそうした部署を作って、毎月でも100人くらい来てもらえれば効果があると思うので、グラウンドゴルフ場を、いかに活かすかを考えてもらいたい。	雲海そのものの運営形態と一緒に話をしないといけないと思います。全面的に委託をすとか、指定管理に出す方法が考えられます。前例として、大芦高原キャンプ場の運営を、指定管理者としてNPO法人上山集楽に委託しており、対前年比で250～300%と利用者が増加しています。 雲海の管理も、指定管理を導入する方法もあると考えていますが、体育施設の管理も含めると、経営面の課題があり、難しい面もあると思います。 また、グラウンドゴルフ場をはじめとする体育施設の管理も、専門的知識を持つ団体等へ任せの方が、より良い管理運営が期待できると考えます。 今後の運営については、雲海の担当である経済部と体育施設の担当である企画振興部で連携して検討をして参りたいと考えております。	企画振興部 経済部
英田	福本	人的にも限界がある。今やっている雲海杯はほとんど英田グラウンドゴルフ協会が、案内を出して運営をしているが、回数を増やすとなると、英田の協会では仕切れない。	新たなグラウンドゴルフ場の利用率を上げることで、雲海の利用促進に繋がるとのお考えからのご提言と思います。 しかしながら、美作市スポーツ協会の各スポーツ団体は、それぞれに組織の活動を自主的に運営しています。雲海杯についても主催者である英田グラウンドゴルフ協会にお願いをしたいと考えています。 なお、今後、指定管理者制度へ移行するなどする場合に、大会の運営支援についても、委託できるか検討して参りたいと考えております。	企画振興部 経済部

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	R2/2/25付けで要望書を提出している、河合川の浚渫について、実現に向けた支援をお願いしたい。	ご承知のとおり県が管理している河川ということで、以前は残土捨て場がなく取り組んでもらえていませんでしたが、30年災以降は取り組んでいただいています。今年度は市内で34箇所発注しており、4億円近い金額になっているようで、順次要望をいただいたところから現地を見て、緊急度に応じて取り組んでいます。英田地域例えば吉野川流域の河会川の井口地内、尾谷川では尾谷の2箇所が発注していると聞いています。 市の管理する河川の浚渫については、来年度取り組むことで考えていますので、小さな川で要望箇所があればお知らせください。	建設部
英田	福本	今年の2月の新聞に、2020年から2024年の5年間に、総務省が事業費の70%の交付税を付けると書いてある。それは勝英地区にはどういう形で流れてくるのか。国が予算を付けてやるというぐらいなので、是非ともこちらに引っ張ってきてもらいたい。	県の財源の扱いは定かではありません。市も同じような形で来年度以降取り組める起債事業ができるので取り組むこととしています。新聞に掲載されていたと思いますが、県は全県下で調査をして5年計画で取り組むと聞いています。県南ではABCとランク分けができていましたが、美作市内では緊急を要するAはありません。Bランクが数箇所あり、地域の要望などを見ながら順次行くと聞いています。5年間の事業ですが、全体の量からすれば3割程度ができればという目標と聞いています。	建設部
英田	福本	奥が要望していた王子橋から下の河川の立木を伐採する話があった。王子橋から下は津山の管内になると思うが、つい先日、奥の対岸の美咲町王子の立木を伐採するとの連絡が来たそうである。福本も王子の下の浚渫と伐採をお願いしており、浚渫もお願いしていることから連絡がないのかもしれないが、奥と話がダブっている。	県としては、吉野川の最下流に向けて改良工事を計画しています。改良計画をしているということは、浚渫は当面しないということになります。立木に限って言ったほうが要望要請としては効果的と思われます。 尾谷橋の所をどうするかといった工事の話がいろいろあると思いますが、それが済まないと浚渫の話にたぶん向かない気がします。ただし、立木は対処するということになるのではないかと考えています。	建設部

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	吉野川の最下流に向けて改良工事について、進めている場所はどこか。	今は主に林野より北ですので、それより南側は浚渫してもあまり意味がありません。堆積したところにジャングル化した立木が生えて、有害鳥獣の住処になっているという問題が含まれています。浚渫は水の流れを良くして、通水断面を確保することなので、前提として河川改修計画があれば、少し待てという話になります。	建設部
英田	福本	山地、山沿道路に延伸している「光ケーブル」について、樹木、葛、蔦が伸びて、嵐の際には何らかの被害が発生すると思われる。関係機関と調整して、早めの処理を検討してもらいたい。	通常時は自営線ごと、光ケーブルは市、電気については電力会社、電話線はNTTと、それぞれで維持管理を行っています。台風等の影響により断線等の障害が発生した場合は、それぞれ関係機関と連携のうえ迅速に対処できる体制としています。また、地域内で倒木等によりケーブルの断線が生じるおそれがある場所を見つけられた場合には、支所に一報いただければ早期に対応をさせていただきます。	企画振興部 英田支所
英田	福本	洪水発生時の監視カメラがない。増水の状況はわかるが、危険水位がどこか、対象となるものが視認できないので、一考を願う。	河川カメラについては今年度、赤外線カメラに交換し、夜間においても確認しやすくなっています。 河川を映すカメラには水位板が映るようにしていますが、危険水位は各河川、地域によっても、またその時の雨雲の状況によっても異なりますので、一概にここから危険と言うことは出来ません。 市役所としては雨雲レーダーや气象台からの情報を基に注意情報や避難情報をお伝えします。	危機管理室

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	美作市は宮本武蔵の生誕地で名が通っている。今、日本全国、また世界で二刀流がブームになっている。NHKの大河ドラマの時には、武蔵の里が人気を博したが、その後の印象がない。萩原市長の人脈をフルに活用して、著名な作詞家、作曲家に依頼し、後世まで歌い継がれるような曲を作ってもらいたい。	宮本武蔵の歌については、これまで「武蔵音頭」や「武蔵と行く」などがありますが現在のところ市で作成する予定はありません。市内の方で作詞、作曲ができる方に作って頂けるのであれば、喜ばしいことです。 なお、武蔵音頭は大原地域のふるさと祭(武蔵まつり)や小中学校の運動会等で踊られる武蔵踊りに使用されています。長く地域に伝わっており、大原地域で宮本武蔵の歌と言えば、この歌だという意識があります。教育委員会に問い合わせいただき、そういうものでよいということになれば紹介します。 また、著名な作曲家である三枝成彰さんがドラマの曲をクラシックの手法で書いており、そのような楽曲もあります。	経済部 教育委員会
英田	福本	小字小原は堤防沿いであまり人気のないところだった。小原後組は14戸あったが、ここ2～3年のうちに、畑を買われて宅地転用して2戸家を建てられた。美作岡山道路が整備され、岡山にも通いやすい、勝央、津山にも通いやすいということもあろうし、ありがたいことに下水も完備されている。今後福本全体で、定住促進のために住宅地の造成等があるか考えをお聞きしたい。	計画としてはありませんが、去年あたりから英田は転入超過になっており、今後全体の人口をどう増やすかというときに、ここが魅力的になっているのは間違いありません。すでに民間の方が動いており、民間の方とよく話をしないと、邪魔になるという懸念もあります。英田地内で、民間事業者として住宅手配をされている方がいるので、その方々が市の援助が必要かどうかという視点から考えてみたほうがよかもしれません。市営住宅は、公営住宅法の枠組みがあり、とても使いにくく、そういう意味でも市有地の利活用を含め民間の住宅メーカーとの合作のようなことができるかもしれません。	企画振興部 建設部

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	高齢化が進み、高齢者の1人や2人暮らしが増えている。ごみ出しに困っており、持っていく姿を見ると気の毒である。野菜ごみや剪定のごみは、焼却のごみに出しているが、夏場は2回収してもらっている。夏場と年末年始以外は週1回で、集積所がいっぱいになる。週1回のときは一杯になって、外に押し出すため、ネコやカラスが来る。一杯になったら、隣のコーナーにも置いているので持って帰ってもらいたいと札をかけている。そういった作業が必要になるので、できれば通年で2回収集をしてもらえればありがたい。	可燃ごみの収集は、夏場の3ヶ月間であったものを、近年5月からの5ヶ月間と年末年始の各2週間に増やしているのが現状です。可燃ごみを年間2回収集することについては、他の地域でもご要望をいただいています。 他の地区では、小さいお子さんやおじいさんおばあさんのおしめが大量になるとのご意見がありました。女性の方を含めて、この要望が強まっていることを感じており、全市的な要望が強ければ、例えば都市公園の交付金を活用するといったことで、検討せざるを得ないという雰囲気になっています。 小原のように人口が密集してくるとゴミの問題が出てきます。小原の中にゴミステーションをもう一つ作るといったことが解決策としては妥当と思われます。設置にかかる補助制度があり、新たにゴミステーションを設置する場合は、基本的には10世帯程度の利用者を目安としています。詳細な対象要件や補助金額等につきましては、事前にお問合せのうえご検討ください。	環境部
英田	真三井	浜田井堰から下流左岸の堤防の伐採をお願いしていたはずだが、その後の予定はどうなっているか。	県が管理する河川について本年度は市内34箇所を実施しており、受けた要望書により現地を確認し、緊急度等により順次実施すると聞いております。県と連絡を密にし要望するとともに、情報があればお知らせいたします。また、市が管理する河川については、来年度より浚渫推進事業を実施する予定ですので、該当箇所があれば要望書の提出をお願いします。 井堰周辺の浚渫、伐採については災害復旧工事を行った仮設進入路に関連して行いました。	建設部
英田	真三井	堤防の上の樹木を3年にわたり切ってもらはずなのに、1年間しかなされず、まだ残りができていない。	県からは、災害復旧に伴い、仮設道路の関係で付近の伐採を行っており、継続的な伐採については状況を見て検討すると聞いています。	建設部

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	河合川の土砂の堆積の除去、高く伸びた立木の除去をお願いしたい。	ご承知のとおり県が管理している河川ということで、以前は残土捨て場がなく取り組んでもらえていませんでしたが、30年災以降は取り組んでいただいています。今年度は市内で34箇所発注しており、4億円近い金額になっているようで、順次要望をいただいたところから現地を見て、緊急度に応じて取り組んでいます。英田地域例えば吉野川流域の河合川の井口地内、尾谷川では尾谷の2箇所が発注していると聞いています。 市の管理する河川の浚渫については、来年度取り組むことで考えていますので、小さな川で要望箇所があればお知らせください。	建設部
英田	真三井	井口地内、前山及び後山の立木が大きく成長しており、大雨等で山崩れの災害が生じる可能性が大。河川の流れを絶ち、大災害になることが予想される。 裏山についても広葉樹で50年以上の立木が立ち枯れを起こし、大雨になれば土石流の恐れがある。市として対応を考えていただきたい。	立木の伐採は、森林所有者で伐採していただく事になりますが、河合川は岡山県が管理を行っていますので、河川内の伐採については要望書の提出をお願いします。	建設部
英田	真三井	管理放棄や高齢化で立木伐採ができないため樹木が伸びてしまっている。どこの場所が危険だと具体的にはすぐ言えないが、全国的にゲリラ豪雨などのこともあり、土砂災害の危険がある。見守りをするというか、チェックしていただくようなことをお願いしたい。	まずは場所を特定をしてください。その上で、住民の方が樹木を伐採してほしいと言っていることを伝えるところから始めないといけません。地番を教えていただければ所有者を特定することもできますが、所有者に対して、市から地域の意向を伝えないと、所有者の方が知らないということでは前に進みません。 もうひとつは、今まで拒否していた山林の寄付を受けることを考えています。森林環境譲与税ができたことにより、山林を個人で管理できないので、市で管理してほしいということになれば、市として森林経営計画を樹立して管理ができます。いずれにせよ、その巨木のある土地、付随する土地の所有者の意向を確認することが必要です。その上で、森林の管理についてご相談をください。	経済部

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	令和2年2月に説明を受けた、井口橋交差点付近のソリッドシート設置の時期は、いつごろになるか。	11月中に入札を行い、1月末完成を予定しています。 ソリッドシートではなく、減速を促す、赤いものとさせていただきます。1箇所より2箇所のほうが効果的であれば、2箇所にしますが、1箇所で様子を見ていただき、必要であれば次年度以降の対応をさせていただきます。	英田支所
英田	真三井	R2/10/9付けで要望している、井口地内の河川堤防(道路)の土砂、岩石の撤去をお願いしたい。 上流から見て左岸の堤防が道路になっているが、山側から道路へ、小石や大きいものではバレーボール大のものが落ちてきており、通行の妨げになっている。土砂災害の発生も危惧される。	現場を確認したところ、現状は道として利用されておりますが、ここは上下流100m程度が河川の堤、中間部に至っては民有の山林となっております。民有林の崩落対策は林地災害等での対応となりますが、採択要件により対応が難しい状況です。	建設部
英田	真三井	新型コロナの件で尋ねるが、もし自分や家族に発熱や倦怠感があるときには保健所に連絡をとるのか。	まずはかかりつけ医に相談をし、かかりつけ医が無い場合は、受診相談センター(保健所)に相談してください。市の制度として新型コロナウイルス抗体検査等事業があり、検査費用の助成ができます。利用をお願いします。	保健福祉部
英田	上山	シカ・イノシシの被害や駆除、そして対策について十分な対応ができる、専門の課の設置してもらえないか。他の市では実践的なところもあるようである。中山間地の農業意欲は先ずはここからと思う。	専門部署はありませんが、獣害対策については、森林政策課が取り組んでいます。	経済部
英田	上山	クマやイノシシがものすごく増えている。稲などの農作物が年間何億という被害が出るので、岡山県知事が絶滅させるかどうかまでの覚悟がないと、獣害は解決しない。県で獣害の分布図を描いて、どこどこに個体群が何千頭と色つきで作って、ここまでわかっても知事が動かない。本当にやるのなら5年計画、10年計画で、シカの頭数を1/10まで下げるとか宣言してやらないとだめだと思っている。	美作市は比較的によくやっているといます。クマは12月14日時点で10頭殺処分しています。もともと県にあった権限を譲ってもらい、それまでは県が来るのを2時間待って行っていた有害鳥獣捕獲の要否について、市でできるようになっています。美作市の判断は県より迅速かつ厳しいので、殺処分する割合が増えています。	経済部

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	上山	上山区内に市道のあじさい道路があるが、一部が大芦池堰堤上を通る。グランドゴルフ場が完成し、道路が一本化すれば大型ダンプの通行を規制することができなくなる。204500m ³ の貯水量で、総重量25t車両に耐えうるか不安である。道路になっている以上、規制を公安委員会にも認めてもらうことは不可能と思われ、市の意見・判断をお聞かせ願う。	堤体部(市道)に大型車両の交通規制を行うことは困難ですが、工事車両や公共施設に対しては大型車両が通行しないよう指示、または誘導を行いますのでご理解ください。	英田支所
英田	上山	池の土手というのは道路で設計していないので大型車の通行に耐えられない。ハザードマップに描いてある、上下の池を合わせて5万m ³ の水があるわけだが、市道で規制ができない。旧河会村のころある池なので、堰堤を乗用車が通るのは何も言わないが、大型が通った時に通さないということが言えない。市も何かしてもらわないと池に影響が出る気がする。	通行の仕方に関する法律と、構造体を守るための管理は別物で、警察が橋を守るわけではありません。スピード違反などを取り締まる、あるいは、別途法規で過積載などについてはあるので、それを取り締まることは行いますが、堤体を守るために警察が出てくることはありません。 道路管理をしている、国道であれば国、県道であれば県、市道であれば我々が管理できるはずですので、研究課題とさせていただきます。	建設部 英田支所
英田	上山	イノシシに田の畦や石垣を壊され修復が大変な状況である。何か支援をしていただきたい。	畔や石垣を修復する事業はありませんが、防護柵の設置についてご検討ください。採択要件がありますが、資材費について、国事業100%、県事業70%、市事業70%、特認事業50%の補助を行っています。	経済部
英田	上山	誰でもいける中央の場所に、新庁舎を早く建ててもらいたい。	庁舎の建替えについては様々なご意見をいただいております、内部でも検討しています。庁舎と併せて防災公園等も検討しており、丁寧な議論をして進めてまいります。また、庁舎については、ご存知のとおり特別多数議決ということで、議会の権限が強くなっています。議会との丁寧な議論を進め、適地を探していきたいと考えています。	総務部

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	上山	野生動物の被害に困っている。動物愛護は理解するが、小動物の捕獲ができればと思う。防護柵などよい方法はないか。	防護柵の設置では、採択要件がありますが、資材費について、国事業100%、県事業70%、市事業70%、特認事業50%の補助を行っています。 箱罠もありますので、支所に相談いただければ対応させていただきます。	経済部 英田支所
英田	上山	小長地内の市道の法面上部に生えている雑木が年々成長し大木になっており、枝が市道にかかっている。また山側の排水溝に、落ち葉がたまり、水路が詰まることで市道に水と落ち葉が流れ出してしまう。 雑木の枝の伐採をお願いしたい。	車両の通行に支障となる立木については対応いたしました。今後も支障となる立木は状況に応じて対応していきますので、ご連絡等よろしくお願いします。	建設部
英田	上山	大芦池の箕の中に大きな花木が生えて河川を壊している。支所、本所にいろいろと相談したが、水路改修の大きな工事であれば補助を出すと言うが、区がいくら持たないといけないのでできない。そこで地区民の有志を募って、年内にやるということで先日からその大木を切っている。水路にしても、業者に出さずに我々がやったら少額でできるが、正式な見積もりになると大きな費用になる。切り手がいなくなり、昔は木の1本や2本ならすぐ切っていたが、今はチェーンソーを持ったこともないようなことで、子供のころの小さな木が、60年も立てば手に合わない木になり、そういうところはクレーンも高所作業車も入らない。枯れるのを待つか家がつぶれるのを待つしかない。そういうところが上山にはたくさんある。早く気付いて、まずは持ち主に言わないと手に負えなくなる。	ご指摘のとおりだと思いますが、市役所が進歩したと思うところが森林環境譲与税を財源として、森林整備ができようになったことです。そのためには所有者を特定し、立木の伐採の意思表示がないと施業ができません。所有者を特定し、その次に地元のご意見を伝え、市役所に相談していただければ、いろいろな方法が考えられます。ただし、クレーン、高所作業車が入れない民家の裏山では施業が出来ない場合があります。	経済部
英田	河合	令和元年9月に要望した、十丁トンネルの照明について、県からの回答はいただいているが、今一度、照明を明るくしていただけないようお願いしたい。	県としてはシステムの難しいと回答しているようです。その後の話として、施設自体がかなり古くなっていることと、最近のLED化ということでの球の交換も難しいことから、時期未定ながら施設の更新に向け検討していると聞いています。	建設部

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	河合	今年の1月頃に工事をしてもらい、トンネル内で点灯せよという看板もつけてもらっているが、ほとんどの人は点灯していない。こちらから河会の方へ上がって行ったときに、旧道、昔の県道がトンネルの手前5mくらいにあり、そこを右折して旧道に入る車がある。向こうの車が点灯しておれば確認できるが、点灯していないので、何気なく右折する人がいるらしい。2～3年前にはソーラーの現場事務所があったが、その人が事故をしている。県はいろいろと対応してくれたが、そこまでは考えてなかったと思う。できればトンネルの中央部分を明るくしてもらいたい。	県にあまり強く言うと、柵をつけて旧道を止められる可能性があります。県には交通安全の話であり、トンネルの中と外の衝突事故が2年ほど前にあったので、それを改善する視点での要望だということを(建設部から)伝えておきます。普通に通る者にとっては、暗いという話ではなく、トンネル内で点灯しない車があるから、右折する車が認識できないという話です。県には交通安全問題であると懇談会で強く出たと伝えます。	建設部
英田	河合	真木山林道の進捗状況・完成予定についてお聞かせ願いたい。	昨年度末で、概ね切土工事を完了し、今年度より路肩構造物、法面工を行い、最終年に舗装工を実施予定です。なお、完成予定については令和6年度を目指しています。	建設部
英田	尾谷・橋谷	自家菜園(販売用を含む)、果樹を荒らす、イノシシ、シカ、サルの被害が多く、電柵、ネット、金網等で防護するが、特にサルは防ぎようがない。サルの集団10匹が、農作物を食い荒らしており、対策として地元の者が花火で一時的に追いやるが、その後再び現れる状態が続いている。どうにかして、サルの集団を撲滅してもらいたい。 動物愛護法もあるが、お祓いでもして撃ち殺し、焼くなどしないと、花火では別の場所に出没するだけである。	サルの駆除については、猟師の方に有害鳥獣駆除許可を出していますが、なかなか成果が出ていないのが現状です。サルは、岡山県が第二種特定鳥獣管理計画で、生息数を適正な水準に減少させるように、法律に基づいてある程度保護されています。サルの被害が増えている現状があるので、岡山県と連携を取りながら、また、猟師の方にも相談して対応したいと考えています。撃つという方法も家の付近で撃てないとか、道から撃てないといった制約があり難しいため、何とか追い払う方策を検討していきたいと考えています。	経済部

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・椿谷	サルが出ると爆竹を上のほうでも下のほうでも鳴らすが、市から花火をいただけると聞いた。講習を受ける必要があるのか。年が明けると講習会があるのか。	講習を受け、サルを追い払う花火を打てる許可を持っている方が各地区におられます。今年に限りコロナ禍の影響で集まることができなかったため、配布したテキストとDVDの視聴のみで資格を持っている方もいますが、あくまでも令和2年度限定の措置です。年度単位ですので、4月以降に講習会があります。今の予定では春先には各自治振にお知らせできと思っています。	経済部
英田	尾谷・椿谷	ハグレのもののサルと、こどもを抱いた母ザルなど10匹くらいのムレがいる。かなりの数がいる。20匹近くいるかもしれない。	市内には英田から美作まで移動しているムレがいます。大きなムレで被害が大きくなると、県に言えば捕獲してもらえる可能性があります。岡山県は、大きな餌場を作って、ムレ全体を追い込む方法を、県西部で始めています。ムレが大きくなったらご連絡ください。	経済部
英田	尾谷・椿谷	林道真木山線起点から市道尾谷線合流地点まで、道路法面の支障木が大きくなり通行の妨げになっている。至急支障木の伐採をお願いしたい。	昨年に引き続き今年度も現地確認させていただき、10月21日に発注しています。	建設部
英田	尾谷・椿谷	R1/5/7付けで要望した、火打谷地内の治山堰堤の土砂撤去について、今後の状況を見ながら対応との回答だが、再度現地を確認していただき、検討してもらいたい。	事業採択の有無について岡山県担当課と現地確認をしています。希望地については堰堤背面の計画堆砂容量に対して、今は若干余裕がある状態です。しかしながら、下流には人家もあることから、変化があればお知らせください。堰堤を超えた土砂が、下流の人家等に災害を引き起こすような場合には、林地災害復旧事業により対応できます。この場合受益者負担金は6%となります。一方で、県は治山堰堤は一杯になれば新しいものを作るといっていましたが、作ることをしていません。浚渫の方向に、考え方が若干変わってきている可能性があります。	建設部

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・椿谷	R1/5/7付け及びR1/12/2付けで要望した、尾谷川地内の河川浚渫については、優先順位を考慮して順次実施するとの回答であるが、の早期着手を要望する。	ご承知のとおり県が管理している河川ということで、以前は残土捨て場がなく取り組んでもらっていませんでしたが、30年災以降は取り組んでいただいています。今年度は市内で34箇所発注しており、4億円近い金額になっているようで、順次要望をいただいたところから現地を見て、緊急度に応じて取り組んでいます。英田地域例えば吉野川流域の河会川の井口地内、尾谷川では尾谷の2箇所が発注していると聞いています。	建設部
英田	尾谷・椿谷	R2/1/8付けで要望した、尾谷下の舗装補修他の早期着手を要望する。	市道の修繕等については、計画的に実施しています。当該案件に関しては次年度に対応を予定しており、区長に報告させていただきました。	建設部
英田	尾谷・椿谷	石河内地内の携帯電話の電波状況が悪い。アンテナ(NTTドコモ)の設置を要望する。	現地確認をしたところ、屋外での受信感度は強ではありませんが通話ができる状態でした。屋内での受信感度が弱いのであれば外部アンテナ(電波改善装置)を設置することで改善することがあります。NTTドコモでは電波改善装置を無料で貸し出しています。	企画振興部
英田	尾谷・椿谷	尾原地内国道の高おかみ神社バス停付近から石河内入り口付近までの歩道部の木の伐採をお願いしたい。車道部分は切っているが、歩道の範囲は伸び放題になっている。	県からは、道路パトロールにより対応を行っていますが、大規模な伐採については、状況により順次対応していくと聞いております。市からも伝えます。	建設部
英田	尾谷・椿谷	石河内地内の池の土砂撤去をお願いする。	現地を確認したところ池の上流に山からの土砂が入っている状態です。対策といたしましては、工事費の1/2補助(工事費上限50万円、最大25万円補助)もしくは重機借り上げ料(上限10万円)がありますので、農村整備課もしくは英田支所へ相談をお願いします。	建設部

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・椿谷	石河内川の国道から吉野川本流までの土砂撤去をお願いする。	ご承知のとおり県が管理している河川ということで、以前は残土捨て場がなく取り組んでもらえていませんでしたが、30年災以降は取り組んでいただいています。今年度は市内で34箇所発注しており、4億円近い金額になっているようで、順次要望をいただいたところから現地を見て、緊急度に応じて取り組んでいます。英田地域例えば吉野川流域の河会川の井口地内、尾谷川では尾谷の2箇所が発注していると聞いています。 市の管理する河川の浚渫については、来年度取り組むことで考えていますので、小さな川で要望箇所があればお知らせください。	建設部
英田	尾谷・椿谷	尾原の国道と平行している裏側の市道を拡張してもらいたい。せめて、2t車が無理せず通行できるようしてもらいたい。旧美作町と旧英田町の町境付近から尾原公会堂付近までを望むが、できる範囲からお願いしたい。	市道の拡幅については要望書の提出をお願いします。現地の状況を確認し、交通量等を踏まえて検討いたします。なお、隣接地に影響がある場合があるので隣接地権者の同意書も必要になります。	建設部
英田	尾谷・椿谷	英田ゴルフ製作所から北側50m、南側50mくらいの農業用水路を拡幅してもらいたい。幅が狭いため、掃除を行いにくいことに加え、イノシシによるものと思われる崩落があり溝を埋めてしまう。	現地確認を行いました。受益面積等の採択要件に合えば県の補助事業を活用し改修が可能です。この場合は受益者分担金が必要となります。規模によっては市の補助事業の活用もできますので、支所、農村整備課へ要望申請をお願いします。	建設部 英田支所
英田	尾谷・椿谷	椿谷川に土砂が蓄積し、浅くなり、アシ等が生えている。洪水時に、水田等の農地が水をかぶるため、早期の撤去をお願いしたい。	ご承知のとおり県が管理している河川ということで、以前は残土捨て場がなく取り組んでもらえていませんでしたが、30年災以降は取り組んでいただいています。今年度は市内で34箇所発注しており、4億円近い金額になっているようで、順次要望をいただいたところから現地を見て、緊急度に応じて取り組んでいます。英田地域例えば吉野川流域の河会川の井口地内、尾谷川では尾谷の2箇所が発注していると聞いています。 市の管理する河川の浚渫については、来年度取り組むことで考えていますので、小さな川で要望箇所があればお知らせください。	建設部

R2 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・樺谷	市道樺谷線における手掘りの水路が、落ち葉、落石の蓄積により道づくり作業で多大な量力を要する。U字フリューム等の側溝設置について早期の施工を希望する。	集落の最後の家から奥で、現状素掘りの水路がありますが、地域の優先順位などを考慮して対応してまいります。土砂が大量にたまった場合は、市で土砂撤去に対応していますのでご相談ください。	建設部